



2025年9月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月13日

上場会社名 株式会社ミライオ 上場取引所 東
 コード番号 335A URL <https://www.mirairo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 垣内 俊哉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 経営管理部長 (氏名) 民野 剛郎 TEL 06 (6195) 7853
 半期報告書提出予定日 2025年5月13日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家及び個人投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第2四半期（中間期）の業績（2024年10月1日～2025年3月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期中間期	423	—	81	—	62	—	33	—
2024年9月期中間期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期中間期	4.78	3.47
2024年9月期中間期	—	—

- (注) 1. 当社は、2024年9月期中間期については中間財務諸表を作成していないため、2024年9月期中間期の数値及び対前年中間期増減率並びに2025年9月期中間期の対前年中間期増減率については記載しておりません。
 2. 当社は、2024年11月8日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。2025年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり中間純利益を算定しております。
 3. 当社は、2025年3月24日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2025年9月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、新規上場日から2025年9月期中間期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期中間期	1,115	744	66.8
2024年9月期	700	337	47.9

(参考) 自己資本 2025年9月期中間期 744百万円 2024年9月期 335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年9月期	—	0.00	—	—	—
2025年9月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年9月期の業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	880	24.1	184	57.7	163	35.0	104	△41.4	11.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2025年9月期（予想）の1株当たり当期純利益は、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分（345,100株）を含めた予定期中平均株式数より算出しております。

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年9月期中間期	10,475,000株	2024年9月期	5,225,000株
② 期末自己株式数	2025年9月期中間期	－株	2024年9月期	－株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年9月期中間期	6,992,857株	2024年9月期中間期	－株

(注) 1. 2024年9月期中間期については、中間財務諸表を作成していないため、2024年9月期中間期の期中平均株式数は記載しておりません。

2. 当社は、2024年11月8日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当中間会計期間の末日現在において判断したものであります。なお、当社は、前中間会計期間については中間財務諸表を作成していないため、前中間会計期間との比較分析は行っていません。

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要により緩やかな景気回復が見られる一方で、原材料価格の高騰や円安による物価上昇、国際的な情勢の不安は長期化しており、依然として先行きの不確実性の高い状況が継続しております。

このような状況の中、当社は「バリアバリュー」を企業理念とし、障害(バリア)を価値(バリュー)に変えることで社会を変革することを目指し、様々な障害者に関連するサービスの提供に取り組んでまいりました。デジタル障害者手帳「ミライロID」によるインフラの提供、企業・団体・行政へのバリアバリューソリューションの提供を軸として、障害者が活躍できる社会への変革を実現するための事業展開を行っております。

2019年7月にリリースしたデジタル障害者手帳「ミライロID」は、当中間会計期間末現在で導入事業者数が4,123事業者(前事業年度末より61事業者増加)、ユーザー数は47.0万人(前事業年度末より6.5万人増加)と、着実に認知度の向上を図っております。また、利用可能な施設の拡大やユーザー数の増加、コンテンツ力の向上等に伴い、月間アクティブユーザー数は18.2万人に達し、障害者の外出や消費の促進に寄与しております。また、2024年1月に開始したオンラインショップ「ミライロストア」におきましては、当中間会計期間末現在で出店セラー数49事業者、掲載商品数522アイテムを取り扱っており、今後さらなる商品拡充及びGMV(流通取引総額)の増加を目指しております。「ミライロID」とのシステム連携も進展しており、駐車場・駐輪場における「ミライロID」活用による障害者割引の適用駐車場は、当中間会計期間末現在で109箇所となりました。さらに、2025年3月31日には、「ミライロID」に補装具管理機能を追加し、義肢装具等の補装具管理のデジタル化を実現いたしました。製作事業者との連携により、補装具等の継続的なフォローアップを行い、不適切な補装具使用による二次的障害や健康被害の予防を支援してまいります。

バリアバリューソリューションにおきましては、2024年4月の改正障害者差別解消法の施行や、法定雇用率の引き上げに伴い、障害者に対する合理的配慮の提供や事前的改善措置への対応に関する需要がこれまで以上に高まっております。ユニバーサルマナー研修及び検定におきましては、業界別のユニバーサルマナー検定の導入先や認定者数が増加しており、当中間会計期間末現在におけるユニバーサルマナー検定の認定者数は27.5万人(前事業年度末より5.0万人増加)となりました。

以上の結果、当中間会計期間の売上高は423,904千円、営業利益は81,659千円、経常利益は62,776千円、中間純利益は33,413千円となっております。

なお、当社は、バリアバリュー事業の単一セグメントであるため、セグメントの記載は省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間会計期間末における流動資産は964,886千円となり、前事業年度末に比べ426,031千円増加いたしました。

これは主に、新株予約権の行使や株式上場に伴う新株発行等により現金及び預金が398,177千円、売掛金が41,648千円増加したことによるものであります。固定資産は150,530千円となり、前事業年度末に比べ11,433千円減少いたしました。これは主に、ミライロID等のシステム開発によりソフトウェアが10,388千円増加し、繰延税金資産が18,313千円、無形固定資産の「その他」に含まれるソフトウェア仮勘定が2,089千円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は1,115,417千円となり、前事業年度末に比べて414,598千円増加いたしました。

(負債)

当中間会計期間末における流動負債は256,338千円となり、前事業年度末に比べ23,778千円増加いたしました。

これは主に、未払法人税等が13,748千円、買掛金が8,342千円、「その他」に含まれる未払費用が6,300千円増加し、「その他」に含まれる未払消費税等が7,361千円減少したことによるものであります。固定負債は114,137千円となり、前事業年度末に比べ17,093千円減少いたしました。これは主に、長期借入金金が17,094千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は370,475千円となり、前事業年度末に比べて6,685千円増加いたしました。

(純資産)

当中間会計期間末の純資産は744,941千円となり、前事業年度末に比べ407,913千円増加いたしました。これは主に、新株予約権の行使や株式上場に伴う新株発行等により資本金及び資本剰余金がそれぞれ187,790千円、中間純利益の計上に伴い利益剰余金が33,413千円増加したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当中間会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ398,177千円増加し、819,940千円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は72,975千円となりました。これは主に、税引前中間純利益62,776千円、減価償却費13,979千円、仕入債務の増加8,342千円、助成金の受取額6,703千円、棚卸資産の減少6,380千円による資金の増加、及び売上債権の増加41,648千円、未払消費税等の減少7,361千円による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は20,269千円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出19,815千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は345,470千円となりました。これは主に、株式の発行による収入307,332千円、新株予約権の行使による株式の発行による収入64,000千円、長期借入金の返済による支出17,094千円によるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月期の業績予想については、2025年3月24日付で公表いたしました「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」の内容から変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当中間会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	421,763	819,940
売掛金	86,541	128,190
仕掛品	6,835	400
貯蔵品	2,383	2,437
その他	21,331	13,917
流動資産合計	538,854	964,886
固定資産		
有形固定資産	7,845	7,082
無形固定資産		
ソフトウェア	56,811	67,200
その他	20,622	18,587
無形固定資産合計	77,434	85,787
投資その他の資産		
繰延税金資産	58,465	40,151
その他	18,218	17,508
投資その他の資産合計	76,684	57,660
固定資産合計	161,963	150,530
資産合計	700,818	1,115,417
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,602	20,945
短期借入金	95,000	95,000
1年内返済予定の長期借入金	34,188	34,188
預り金	1,727	3,062
未払法人税等	1,038	14,787
その他	88,002	88,355
流動負債合計	232,559	256,338
固定負債		
長期借入金	130,446	113,352
資産除去債務	785	785
固定負債合計	131,231	114,137
負債合計	363,790	370,475
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,050	267,840
資本剰余金	70,050	257,840
利益剰余金	185,641	219,055
株主資本合計	335,741	744,735
新株予約権	1,285	205
純資産合計	337,027	744,941
負債純資産合計	700,818	1,115,417

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	当中間会計期間 (自2024年10月1日 至2025年3月31日)
売上高	423,904
売上原価	146,132
売上総利益	277,772
販売費及び一般管理費	196,112
営業利益	81,659
営業外収益	
受取利息	210
助成金収入	756
その他	480
営業外収益合計	1,446
営業外費用	
支払利息	1,571
株式交付費	5,169
上場関連費用	13,074
その他	515
営業外費用合計	20,330
経常利益	62,776
税引前中間純利益	62,776
法人税、住民税及び事業税	11,048
法人税等調整額	18,313
法人税等合計	29,362
中間純利益	33,413

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当中間会計期間 (自2024年10月1日 至2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前中間純利益	62,776
減価償却費	13,979
受取利息	△210
支払利息	1,571
助成金収入	△756
株式交付費	5,169
上場関連費用	13,074
売上債権の増減額(△は増加)	△41,648
棚卸資産の増減額(△は増加)	6,380
仕入債務の増減額(△は減少)	8,342
契約負債の増減額(△は減少)	△3,673
未払消費税等の増減額(△は減少)	△7,361
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	3,770
その他	7,293
小計	68,707
利息の受取額	210
助成金の受取額	6,703
利息の支払額	△1,575
法人税等の支払額	△1,070
営業活動によるキャッシュ・フロー	72,975
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△453
無形固定資産の取得による支出	△19,815
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,269
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△17,094
新株予約権の行使による株式の発行による収入	64,000
株式の発行による収入	307,332
上場関連費用の支出	△8,768
財務活動によるキャッシュ・フロー	345,470
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	398,177
現金及び現金同等物の期首残高	421,763
現金及び現金同等物の中間期末残高	819,940

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

当社は、バリアバリュー事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(新株予約権の行使)

第1回新株予約権につき、2025年1月14日付で以下のとおり行使されております。

行使された新株予約権の個数	40,000個
発行した株式の種類及び株式数	普通株式 4,000,000株
新株予約権行使による調達額	64,000千円
増加した資本金の額	32,540千円
増加した資本準備金の額	32,540千円

(公募による新株発行)

当社は、2025年3月24日に東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。本上場にあたり、2025年2月17日及び2025年3月5日開催の取締役会において、公募の方法による普通株式の発行を行うことを決議し、2025年3月21日に払込手続きが完了しております。

発行方法	一般募集(ブックビルディング方式)
払込期日	2025年3月21日
発行する株式の種類及び数	普通株式 1,250,000株
発行価格	1株につき270円
引受価額	1株につき248.40円 この金額は、当社が引受人より1株当たりの新株式払込金として受け取った金額であります。なお、発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取額となります。
資本組入額	1株につき124.20円
引受価額の総額	310,500千円
増加する資本金の額	155,250千円
増加する資本準備金の額	155,250千円
資金の使途	①ソフトウェアの開発・改修費用 ②人材採用及び人件費 ③ソフトウェア利用者登録作業費 ④長期借入金の返済 ⑤広告宣伝費 ⑥事務所設備

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(第三者割当増資による新株発行)

当社は、2025年2月17日及び2025年3月5日開催の取締役会の決議に基づき、SMB C日興証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連し、同社を割当先とする第三者割当増資による新株発行を実施し、2025年4月23日に払込手続きが完了しております。

払込期日	2025年4月23日
発行する株式の種類及び数	普通株式 345,100株
割当価格	1株につき248.40円
資本組入額	1株につき124.20円
割当価額の総額	85,722千円
増加する資本金の額	42,861千円
増加する資本準備金の額	42,861千円
資金の使途	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) (公募による新株発行)と同様であります。